

令和7年度

事業計画

社会福祉法人 田村福祉会

目 次

1	はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	法人沿革・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3	組織図・・・・・・・・・・・・・・・・	2
4	事業内容及び計画・・・・・・・・・・	3～4
5	職員配置計画・・・・・・・・・・	4
6	事業・部門別重点目標・・・・・・・・	5～9
7	事業別年間活動計画・・・・・・・・	10～12
8	事業・部門別業務計画・・・・・・・・	13～14
9	職務分掌・業務分掌・・・・・・・・	15
10	職員雇用形態・・・・・・・・・・	15
11	車両管理体制・・・・・・・・・・	16
12	災害・感染症対応・・・・・・・・・・	17
13	法人BCP推進体制・・・・・・・・・・	18
14	ICT機器導入推進・・・・・・・・・・	18

基本理念

- 良質の福祉サービスを提供します
- 利用される方々の尊厳を守ります
- 地域福祉の発展に貢献します

1 はじめに

皆様には、本法人の事業運営に対し深いご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。この間、幾度となく繰り返される様々な感染症や自然災害の脅威に対し、ご利用者・職員の安心・安全を確保するため、日常的なリスク評価を積み重ね事業継続計画の実行性をより高める必要性を強く感じております。

継続的経営課題である業績回復、業務改善の道筋については、多角的な視点による取り組みの一つである、令和5年度からのICT機器導入推進事業の第1期が軌道にのり、まさに国が進める生産性向上へのアクションの方向性が定まった形です。さらに令和7年度福島県地域医療介護総合確保基金事業補助金採択となれば、第2期ICT機器導入推進事業に着手し弾みをつけたい考えです。

経営環境が年々厳しさを増す中で、いかに収支改善を図るかは、これまでの稼働率向上、加算取得整備の取り組みに加え、この間準備を進めた横断的職員の配置により、効率的な事業運営の第1歩を踏み出したい考えです。

さらに、永続的な発展を遂げるためにも人材確保・育成、人事・給与制度再構築、他法人との連携等の取り組みについても形を整え、“人を大切に”魅力ある職場づくりに磨きをかけたい考えです。

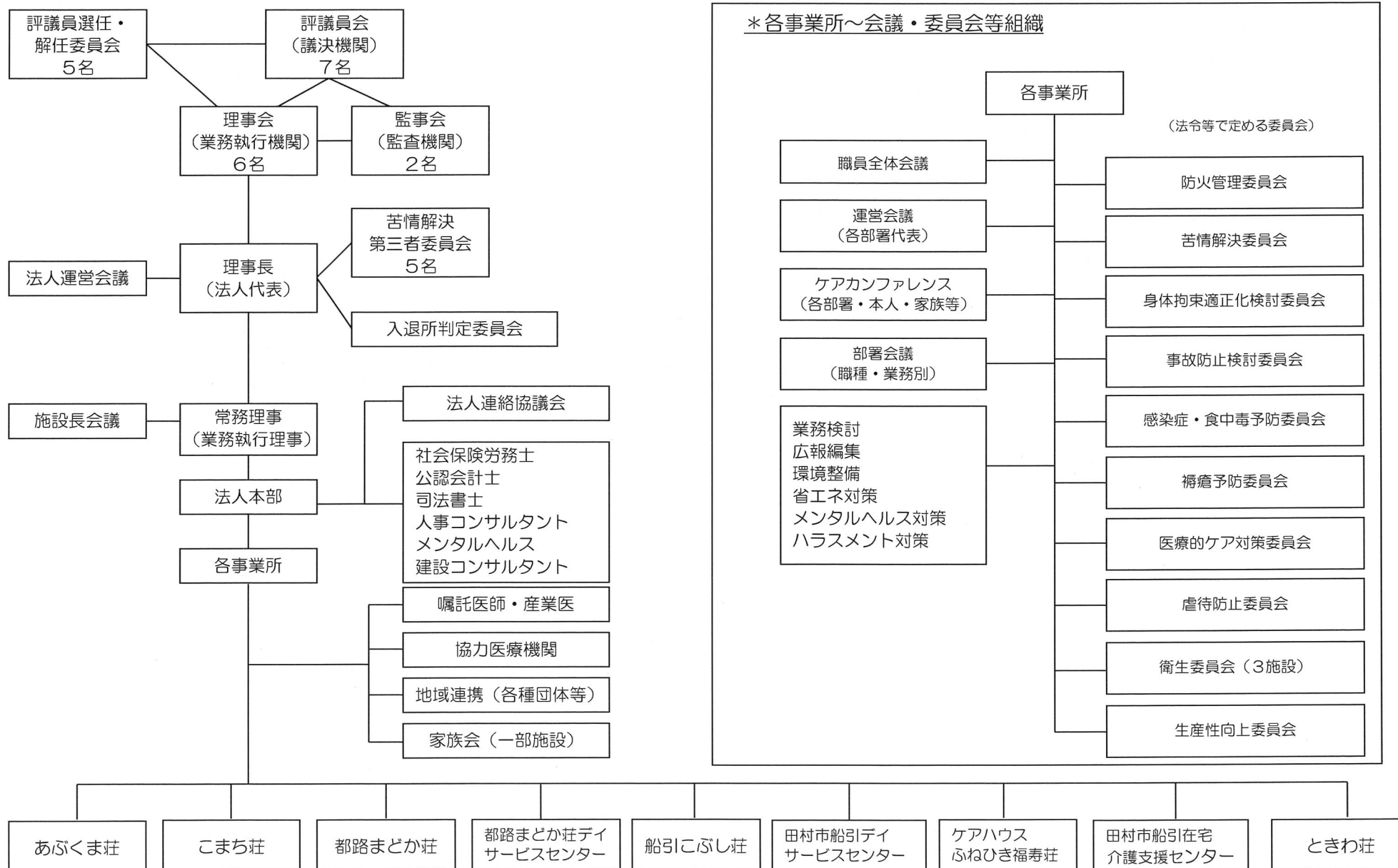
当法人は開設から44年を迎えます。これまでの“地域で困っている方のお役に立つ”この福祉の原点を忘れることなく、全ての職員が“自ら行動する”ことの大切さを認識し、革新性・創造性を捉えた持続可能な経営基盤を整え、地域の皆様に良質な福祉サービスが提供できる組織づくりに引き続き努力して参りますので、今後とも変わらぬご指導ご支援をよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人田村福祉会
理事長 渡辺 剛志

2 法人沿革

- S56. 7 社会福祉法人田村福祉会設立
- S57. 4 特別養護老人ホームあぶくま荘開所（50名+SS2名）
- S62. 3 特別養護老人ホームこまち荘開所（50名+SS4名）
- H 4. 4 あぶくま荘短期入所増床（4名）
- H 5. 4 特別養護老人ホーム都路まどか荘開所（50名+SS20名）
- H 5. 7 都路まどか荘デイサービス事業開始
- H 7. 4 こまち荘短期入所増床（16名）デイサービス事業・在宅介護支援センター事業・ホームヘルパー事業受託開始
- H 8. 10 特別養護老人ホーム船引こぶし荘開所（50名+SS20名）
軽費老人ホームケアハウスふねひき福寿荘開所（30名）
デイサービス事業B及びE型・在宅介護支援センター事業受託開始
- H10. 12 評議員会設置
- H11. 4 こまち荘～デイサービス事業E型受託開始
- H12. 3 こまち荘～ホームヘルパー事業受託終了
- H12. 4 介護保険法施行
- H13. 11 苦情解決第三者委員会設置
- H14. 11 法人本部事務所落成
- H15. 3 こまち荘～デイサービス事業・在宅介護支援センター事業受託終了
- H16. 7 入退所判定委員会設置
- H18. 9 特別養護老人ホームときわ荘開所（50名+SS20名）
- H20. 4 船引こぶし荘～在宅介護支援センター事業受託終了
- H22. 3 都路まどか荘～いきいきデイサービス事業受託終了
- H22. 12 あぶくま荘短期入所増床（4名）
- H23. 3 東日本大震災による被災（地震災害、原子力災害）
- H23. 4 特別養護老人ホーム船引こぶし荘増床（40名）
- H23. 7 特別養護老人ホームときわ荘増床（10名）
- H25. 12 天皇陛下より優良社会福祉団体として御下賜金拝受
- H26. 3 東日本大震災に関する社会福祉功労表彰（法人、施設）
- H28. 10 田村市船引デイサービス認知症対応型事業廃止
- H30. 8 こまち荘、都路まどか荘及び船引こぶし荘SS床の特養床への転換（こまち荘及び船引こぶし荘各4床、都路まどか荘8床）
- R 3. 11 ときわ荘SS床の特養床への転換（10床）

3 組織図



4-1 事業内容及び計画（本部・特別養護老人ホーム・老人短期入所事業）

	本部事務局	特別養護老人ホーム あぶくま荘	特別養護老人ホーム こまち荘	特別養護老人ホーム 都路まどか荘	特別養護老人ホーム 船引こぶし荘	特別養護老人ホーム ときわ荘
所在地等	田村郡三春町 字六升蒔68 TEL 0247-61-2761 FAX 0247-61-2762	田村郡三春町 字六升蒔68 TEL 0247-62-6066 FAX 0247-62-6067	田村郡小野町 大字小野新町字美売57 TEL 0247-72-4566 FAX 0247-72-5330	田村市都路町 古道字寺下60 TEL 0247-75-3133 FAX 0247-75-3134	田村市船引町 船引字源次郎131 TEL 0247-82-6644 FAX 0247-82-6640	田村市常葉町 常葉字長縄5-1 TEL 0247-77-4033 FAX 0247-77-4034
事業内容	法人事務全般 理事会 監事会 評議員会 評議員選任・解任委員会 法人運営会議 施設長会議 苦情解決第三者委員会 入退所判定委員会 7法人連絡協議会 田村・岩瀬・石川 安達・飯館・南相馬 新地 地域貢献活動 高校職業教育協力 地域のクリーンアップ 作戦への参加	介護老人福祉施設 50名（多床室型） 短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護 生活支援ショートステイ 10名（多床室型） 地域貢献活動 中学校福祉体験学習協力	介護老人福祉施設 54名（多床室型） 短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護 16名（多床室型） 地域貢献活動 高校職業教育協力 中学校福祉体験学習協力	介護老人福祉施設 58名（多床室型） 短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護 生活支援ショートステイ 12名（多床室型） 地域貢献活動 認知症カフェの開催	介護老人福祉施設 94名（多床室型・個室型） 短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護 生活支援ショートステイ 16名（多床室型） 地域貢献活動 実習生、職場体験の積極的 な受入れ 中学校福祉体験学習協力	介護老人福祉施設 70名（ユニット型個室） 短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護 生活支援ショートステイ 10名（ユニット型個室） 地域貢献活動 認知症カフェの開催
運営理念	○良質の福祉サービスを 提供します。 ○ご利用される方々の尊 厳を守ります。 ○地域福祉の発展に貢献 します。	○ご利用者様の声に耳を 傾けます。 ○穏やかで、温かい施設づ くり心掛けます。 ○地域の福祉向上に努め ます。	○福祉の心を養います。 ○ご利用者の利益を第一 に考えます。 ○笑顔のある施設づくり を目指します。	○その人らしさを尊重し、 心やすらぎ生きがいの ある生活を提供します。	○「日々のしあわせのため に」その人らしく、慈し まれ、生きがいを感じ安 心して生活できる施設 環境を提供します。	○その人らしい生き方を 尊重します。 ○団欒のある穏やかな生 活環境の提供を目指し ます。

4-2 事業内容及び計画（老人デイサービス事業・軽費老人ホーム・居宅介護支援事業）

	都路まどか荘 デイサービスセンター	田村市船引 デイサービスセンター	ケアハウス ふねひき福寿荘	田村市船引在宅 介護支援センター
所在地等	田村市都路町 古道字寺下60 TEL0 247-75-3116	田村市船引町 船引字源次郎131 TEL 0247-82-6642	田村市船引町 船引字源次郎131 TEL 0247-82-6643	田村市船引町 船引字源次郎131 TEL 0247-82-6641
事業内容	通所介護 介護予防通所介護 第1号通所事業 田村市基準該当生活介護 25名 地域貢献活動 認知症カフェの開催	通所介護 介護予防通所介護 第1号通所事業 35名 地域貢献活動 地域の行事等への参加 実習生、職場体験の積極的な受入	ケアハウス（軽費老人ホーム） 30名 地域貢献活動 運動サロンの開催	居宅介護支援事業 ケアプラン 介護予防ケアプラン 地域貢献活動 地域包括ケアシステムを担う一員として給付に結びつかない相談にも応じ関係機関と連携を図る
運営理念	一人ひとりが安心して生活できるよう、ご利用者と寄り添う介護を目指します。	居心地の良いデイサービス 元気になるデイサービス 楽しみに思えるデイサービス ～ご利用者の思いを受け止めて大切にします。～	施設の特徴をふまえ、入居者の皆様がその有する能力に応じ自立した日常生活を営めるよう支援いたします。	介護が必要な高齢者とそのご家族を支援します。 ～自立した日常生活を営むことができるよう居宅介護支援を行います。～

5 職員配置計画（常勤換算）

*正職員・臨時・パート・嘱託

	総務等	事業	計
本部	3	2	5
あぶくま荘	7.8	30.5	38.3
こまち荘	5	30.5	35.5
まどか荘	6.3	28.8	35.1
Ⅱ デイ	0	9.2	9.2
こぶし荘	6	57.6	63.6
Ⅱ デイ	0	11.4	11.4
ケアハウス	1.1	4.1	5.2
居宅	0	4	4
ときわ荘	4.5	43.4	47.9
計	33.7	221.5	255.2

*総務等～管理者・事務員・管理栄養士・用務員

*事業～生活相談員・介護支援専門員・介護員

看護師・機能訓練指導員

*障害者雇用必要人数～6.3人

*委託先の従業員は除く

*特定技能介護職員（マンマー）10名含む

（あぶくま荘4名、こまち荘2名、船引こぶし荘4名）

6-1 事業・部門別重点目標（法人全体）

	地域連携	ひとづくり	施設づくり	中長期計画	各制度改革への対応
課 題 (法人全体)	◎地域・地域医療・同種社会福祉法人との連携 ◎公益的な取組み（地域貢献活動）	◎人材の確保・育成と定着 ◎人事考課・給与制度の再構築 ◎働きやすい職場づくり	◎地域包括ケアの深化・推進 ◎自立支援・重度化防止の対応 ◎労災防止・安全な職場環境	◎施設設備の老朽化対策と適正人員配置 ◎継続的安定経営対策 ◎介護労働力の確保	◎経営組織の体制強化 ◎多様な働き方の推進 ◎令和6年度介護報酬改定への対応推進
重点目標 (法人全体)	○地域医療・福祉の連携強化 ○地域における公益的な取組み（地域貢献活動）の実施 ○法人連絡協議会をはじめ広域的な社会福祉法人の連携	○求人サイト活用、交流会事業継続、PR動画、SNS発信 ○人事・給与制度再構築年度内完成 ○管理者・次世代育成 ○ICT活用による業務改善 ○メンタルヘルス事業継続 ○ハラスメント防止対策推進 ○横断的職員対応	○感染症や災害への対応力向上 ○自立支援・重度化防止の取組み、LIFEへの対応 ○高齢者虐待防止の推進 ○認知症の対応力向上 ○事業継続計画見直し ○医療的ケアの研修推進 ○安全衛生管理体制確立	○大規模修繕、大型備品更新、人件費財源等の中長期計画策定 ○稼働率向上・空床減への継続的取組み ○職員の適正配置 ○特定技能介護職員の受入継続、育成及び定着 ○原子力損害賠償請求の継続検討	○諸規程、内部統制等見直し ○会計監査人監査準備 ○育児・介護休業等を始めとする労働環境の整備 ○自立支援・重度化防止の取組みとなる加算対応による増収 ○要件整備と加算取得
特別な事業等の概要 (法人全体)	<修繕工事及び設備備品等更新（1,000千円以上を掲載）> ○あぶくま荘～電動ベッド一式（2台）1,045千円 小計 1,045千円 ○こまち荘～電動ベッド一式（2台）1,000千円 小計 1,000千円 ○都路まどか荘～LED照明交換工事 3,758千円、電動ベッド（2台）1,272千円 小計 5,030千円 ○船引こぶし荘～電動ベッド（2台）1,000千円、シャワー入浴装置（1台）4,620千円、車両 2,000千円 小計 7,620千円 ○ときわ荘～屋根漏水補修工事 3,000千円、高圧機器更新工事 1,300千円 小計 4,300千円 ○都路まどか荘デイサービスセンター～LED照明交換工事 1,895千円 小計 1,895千円 ○田村市船引デイサービスセンター～車両 1,522千円 小計 1,522千円 ○ケア～居室床張替え工事（2居室）1,000千円 小計 1,000千円 合計 23,412千円				

6-2 事業・部門別重点目標（特別養護老人ホーム・老人短期入所事業）

	特別養護老人ホーム あぶくま荘	特別養護老人ホーム こまち荘	特別養護老人ホーム 都路まどか荘	特別養護老人ホーム 船引こぶし荘	特別養護老人ホーム ときわ荘
運営方針	ご利用される方、一人ひとりが快適で安心した生活が出来るよう、人格の尊重と環境整備に努めます。 利用者一人ひとりの心身の状況に対応した適切な福祉サービスの提供に努めます。	ご利用者一人ひとりの意志を尊重し、適切な介護サービスを提供します。快適な生活環境のもとで、明るく生き生きと生活が送れるように支援します。	明るく家庭的な生活環境と良質な介護環境の提供に努めます。ご利用者本位のサービスの提供に努めます。 地域・家庭との結びつきを重視し各関係機関との連携に努めます。	日常生活支援、機能訓練、健康管理を行い、ご利用者がその有する能力に応じ、自立した日常生活を営める援助を行います。	各ユニットにおいてご利用者が相互に社会的関係を築き、自律的な日常生活を営むことができるよう支援します。 明るく家庭的な雰囲気を保ち、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行います。
課 題	○施設設備の老朽化対策 ○業務改善への取組み ○感染症予防対策の徹底 ○人材育成と職員の資質の向上 ○医療機関との実効性のある連携体制の強化 ○稼働率の向上と経営の安定化	○稼働率の向上と安定 ○感染症予防対策と事故防止の継続 ○業務改善への取組み ○職員の資質向上と人材育成 ○働きやすい職場づくり	○安定稼働への取組み ○職員の資質向上 ○地域医療・福祉等との連携 ○感染症予防対策と重大事故防止対策 ○業務改善への取組み	○業務改善への取組み ○感染症・自然災害への対策力向上 ○医療機関との緊密な連携 ○施設設備等の老朽化対策 ○空床短縮のための工夫と取組 ○職員の資質向上とサービスの質の向上	○安定経営に向けた対策 ○職員の資質向上 ○設備・備品の老朽化対策 ○業務改善への取組み
居室区分	多床室	多床室	多床室	多床室＋従来型個室	ユニット型個室
主なサービス 加算項目	<特別養護老人ホームの加算> ○日常生活継続支援加算（心身の重度化、介護福祉士配置数等）○看護体制加算（正看護師配置、増員配置、24時間連絡体制等）○夜勤職員配置加算（夜勤時間帯増員配置等）○個別機能訓練加算（専従職員配置、個別計画等）○若年性認知症入所者受入加算 ○栄養マネジメント強化加算（栄養士配置数等、継続的な栄養管理）○療養食加算 ○看取り介護加算 ○介護職員処遇改善加算（介護職員賃金改善等）○経口維持加算 ○口腔衛生管理体制加算 ○生活機能向上連携加算 ○配置医師緊急時対応加算 ○褥瘡マネジメント加算 ○排せつ支援加算 ○安全管理体制未実施減算 ○栄養管理配置基準減算 ○科学的介護推進体制加算（基本的情報の提供、フィードバックの活用）○協力医療機関連携加算 ○生産性向上推進体制加算 <短期入所の加算> ○機能訓練指導員配置加算 ○看護体制加算 ○夜勤職員配置加算 ○若年性認知症利用者受入加算 ○送迎加算 ○緊急短期入所受入加算 ○個別機能訓練加算 ○医療連携強化加算 ○療養食加算 ○サービス提供体制強化加算（介護福祉士配置数、常勤職員割合等）○介護職員処遇改善加算 ○長期利用者減算 ○生活相談員配置等加算 ○生活機能向上連携加算 ○認知症専門ケア加算 ○生産性向上推進体制加算 *職員配置等の条件により加算しない場合があります ※下線のある項目は新設の加減算				
協力医療機関 （嘱託医師）	町立三春病院 （同所属医師）	公立小野町地方総合病院 （同所属医師）	町立三春病院 たむら市民病院 （田村市立都路診療所医師）	町立三春病院、（同所属医師） たむら市民病院 公立小野町地方総合病院	町立三春病院 （白岩医院医師）
施設の 重点目標	○設備等の維持管理と計画的な修繕 ○感染症予防対策の徹底 ○人材育成・科学的介護を取り入れた職員の質の向上 ○医療連携における安心・安全なサービスの提供 ○ICT活用による業務改善 ○空床減への取組み促進	○地域に密着したサービスの提供による稼働率の向上 ○感染症予防対策と重大事故防止の徹底 ○ICT活用による業務改善 ○特定技能介護職員の育成 ○新たな運営基準への対応 ○介護・医療との連携による資質の向上	○安定稼働に向けた施設体制づくり ○各種研修会への積極的な参加 ○協力医療機関との連携強化 ○感染症予防対策と重大事故予防の取組み ○ICT活用による業務改善 ○持ち上げない介護の実践	○ICT活用による業務改善 ○良質なサービスの提供 ○感染症・自然災害・重大事故防止対策の分析と対応強化 ○緊急時等の協力医療機関との連携強化 ○新たな加算への積極的な対応 ○地域貢献（市・関係機関との連携、稼働率向上）	○BCPに基づいた災害及び感染対策 ○ICT活用による業務改善 ○介護報酬加算の算定強化 ○職員の育成及び定着 ○計画的な営繕管理体制の構築 ○重大事故予防への取組み

	特別養護老人ホーム あぶくま荘	特別養護老人ホーム こまち荘	特別養護老人ホーム 都路まどか荘	特別養護老人ホーム 船引こぶし荘	特別養護老人ホーム ときわ荘
総務部門の 重点目標	○業務改善による職場環境改善と生産性向上への取組み ○感染・災害などへの備え業務継続計画に沿った訓練の実施 ○加算取得の推進と加算算定の適正管理 ○設備備品の維持管理と計画的修繕の実施 ○専門職からの助言による経口維持と適切な栄養管理	○介護報酬加算取得への多職種連携での体制の整備と稼働率の向上による収入の確保 ○業務改善による経費節減と計画的な施設修繕 ○各種補助金の有効活用 ○生産性向上の取組み・人材の確保事業推進と育成 ○感染症・災害・防犯・情報管理等への対応 ○適切な栄養ケア計画とマネジメント	○働きやすい職場環境づくり ○施設設備等の維持管理と計画的修繕 ○内部研修の充実と各種研修による資質向上 ○事故予防対策、環境要因の整理と改善策の検討 ○適正な栄養ケアと食事サービスの充実 ○加算取得に向けた多職種連携	○ＩＣＴを活用した業務効率化・環境整備 ○適正な栄養ケアと食の楽しみ ○施設設備等の適正な維持管理と計画的修繕 ○多職種連携による積極的な加算取得 ○生産性向上の取組みに向けた職場環境改善	○稼働状況改善、加算取得による収益面の強化 ○有事に即した対策訓練の実施 ○ＩＣＴ、福祉用具の活用促進 ○適正な栄養ケアと安全な食事提供 ○労働安全及び衛生管理体制による職場づくり ○施設設備の適正な維持管理
事業部門 重点目標	○ＩＣＴ活用による生産性向上 ○利用者の安全確保、感染症対策及び事故防止対策の徹底 ○地域医療サービスとの情報共有と連携 ○特定技能介護職員の育成・支援体制の継続 ○ケアの質の向上、重度化防止に向けた科学的介護の取り組み	○介護報酬加算取得への積極的な体制の整備 ○地域から選ばれる施設作りによる申込者増と稼働率の向上 ○感染症予防対策と事故防止対策の徹底 ○ＩＣＴ活用による生産性向上 ○人材の確保と育成 ○多職種連携による健康管理と看取りへの対応 ○多職種協働による生活リハビリの継続と福祉用具の見直し	○ＩＣＴ活用による生産性向上 ○持ち上げない介護の実践による業務負担軽減 ○関係機関・ご家族との適切な情報共有・連携と関係づくり ○充実した余暇活動と生活リハビリ実践 ○感染症予防と重大事故防止対策の検討・改善策の徹底	○ＩＣＴ活用による生産性向上 ○業務継続（ＢＣＰ）のための感染症・自然災害への対応強化事故防止対策の対応強化 ○小さな変化も見逃さない健康管理の継続 ○退所から入所までの空床短縮 ○職員、特定技能介護職員の育成 ○介護サービスの質の向上（科学的介護の取り組み）	○重大事止防止対策の徹底 ○関係機関との連携による感染対策 ○業務の効率化によるサービス向上 ○多職種連携による健康管理 ○各種加算取得の体制づくり ○研修及び指導体制の充実 ○入所申込者の確保と空床期間の短縮 ○ＩＣＴ活用による生産性向上
短期入所事業 の課題	○感染症予防対策の徹底と安定した稼働率の両立 ○新規利用者獲得から継続利用に繋がるサービス提供 ○認知症や医療ニーズが高い方の安全な受け入れ	○新規及び定期ご利用者の確保と稼働率向上への取組み ○感染症予防及び事故防止対策 ○個別サービス計画による適切なサービス提供	○稼働率向上 ○地域・ご利用者・ご家族のニーズの把握とサービス提供 ○楽しみのある生活の提供 ○感染症予防及び事故防止対策	○ご利用者・ご家族のニーズの把握と柔軟な対応 ○感染症発症時の利用休止のあり方の検討と稼働率向上 ○感染症予防と重大事故防止対策	○感染症予防及び事故防止 ○介護報酬加算算定への取組み ○健康管理及び疾病対策 ○稼働率向上への取組み
短期入所事業 の重点目標	○多様化するニーズに合わせた柔軟な受け入れ（稼働目標値：83%） ○関係機関等との繋がりを大切にした顔の見える関係づくり ○利用者の安全確保、感染症対策及び事故防止対策の徹底	○新規ご利用者の確保と利用継続への取組みによる稼働率向上と安定 ○感染症予防対策及び事故防止対策の徹底 ○サービスの質の向上 ○ご家族及び関係事業所との連携による情報の共有	○新規ご利用者の確保と利用継続への取り組みによる稼働率向上 ○ご利用者、ご家族との情報共有とニーズに基づいた個別サービスの提供 ○充実した余暇活動の提供 ○感染症予防対策及び重大事故防止対策の徹底	○ニーズの把握とそれに基づいたサービスの提供 ○ご家族・関係機関・各部署との綿密な情報共有とサービスの質の向上 ○地域からの期待に応え、稼働率につなげる ○根拠に基づく感染症予防と重大事故防止対策の継続	○各種対策に基づく教育訓練の充実 ○個別支援によるサービス向上 ○各種加算算定の体制づくり ○情報共有及び居宅との連携強化により再利用・新規利用に繋げる ○感染症予防対策及び重大事故防止対策の徹底

6-3 事業・部門別重点目標（老人デイサービス事業）

	都路まどか荘デイサービスセンター 通常型	田村市船引デイサービスセンター 通常型
運営方針	ご利用者の心身の特性を踏まえ、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう関係機関と連携を図りながら生活全般にわたる援助及び機能訓練を実施します。	ご利用者の心身の特性を踏まえて居宅において有する能力に応じ自立した生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事等の介護その他日常生活上のお世話及び機能訓練を行うことにより心身機能の維持とご家族の介護負担の軽減を図ります。
課 題	○ご利用者が生きがいや、やりがいを持てる環境づくり ○ご利用者の満足度を高める対応 ○利用稼働率向上 ○感染症・災害時、状況に応じたサービス提供継続への体制づくり ○地域貢献活動の見直し・充実 ○業務改善への取り組み	○デイサービスとしての役割・満足の追求 ○地域包括ケア（自立支援・重度化防止） ○新規利用者獲得、稼働率の向上・維持 ○職員の資質向上 ○業務改善への取り組み
施設の 重点目標	○職員の資質向上、連携、情報共有の徹底 ○新規ご利用者獲得、稼働率の向上・維持 ○法人事業所間との連携強化（田村市船引デイサービスセンターとの交流事業） ○各種災害・感染症発生時の業務継続計画と訓練 ○認知症カフェ継続 ○ICT活用による生産性向上	○利用稼働率向上<稼働目標値:1日 通常型 19.5名 総合事業 4名> ○職員間の連携と協調 ○職員の資質向上、職員ひとり一人の意識改革 ○多様化するニーズへの柔軟な対応 ○併設事業所間、法人事業所間との更なる連携強化（地域貢献・宿直・災害時緊急対応・都路まどか荘デイサービスセンターとの交流事業） ○業務継続（BCP）感染症予防・事故防止対策の強化 ○ICT活用による生産性向上
総務部門の 重点目標	○働きやすい職場環境の整備 ○人材育成の強化（計画的な研修参加への取り組み） ○特養との連携、調整 ○各種災害・感染症発生時の業務継続計画の見直し訓練実施 ○加算取得への取り組み	○人材育成と意識改革へのサポート ○生産性向上の取り組みに向けた職場環境改善 ○施設設備等の維持管理と計画的修繕
事業部門の 重点目標	○通所介護計画に基づく援助の充実 ○各種研修・定期勉強会への参加による資質向上 ○サービスの見直しと質の向上、提供時間の効率的な活用 ○専門性を活かした介護予防の取り組み ○地域の認知症予防活動の充実 ○ご家族、関係機関との連携（ご利用者、ご家族の要望に応じた受け入れ体勢の強化）	○個々のご利用者・ご家族のニーズに合わせた柔軟な対応 ○在宅生活を支える介護予防（自立支援・重度化防止・栄養ケア） ○認知症ケアの取り組み（レスパイトケア） ○介護者への基本的な知識・技術の提供 ○デイサービスのご利用を後押しする笑顔と一人ひとりに寄り添う接遇 ○業務効率化・業務負担軽減（5S活動の継続・ICT活用）

6-4 事業・部門別重点目標（軽費老人ホーム・居宅介護支援事業）

	ケアハウスふねひき福寿荘	居宅介護支援事業所
運営方針	ご利用者の意向及び人格を尊重し、ご利用者の立場に立って地域や家庭との結び付きを重視した適切なサービスの提供に努め、保健医療、福祉サービスの連携に努めます。	ご利用者が要介護状態となった場合においても、その意志及び人格を尊重し、ご利用者の立場に立ち、保健・医療・福祉のサービスが総合的かつ効果的に提供できるよう努めます。
課題	○入居者調整と稼働率の安定 ○入居者の高齢化と認知症状の重度化による対応と家族連携 ○身元引受人の高齢化と関係性、金銭管理面での不安	○業務改善への取組み ○家族を含めた支援増による業務負担の増大 （老々介護・認知症・独居・障害、移行・難病罹患患者等多様化する利用者、家族への支援） ○地域包括、医療機関、特定相談支援事業所等との連携 ○介護支援専門員のキャリアアップと研修（ヤングケアラー・障害者・生活困窮者・難病罹患患者・他制度の知識）と事例検討会への参加
施設の重点目標	○施設設備等の年次更新修繕計画の実施 ○施設の認知度をたかめるため、継続した PR 活動による待機者確保 ○住み慣れた自宅となるような「地域の施設」として価値を高める ○安定した稼働率を目指した4事業所間の連携強化 ○食の楽しみと利用者交流の取組み	○自立支援をめざした個別性のあるケアプラン作成 ○目標給付管理件数 月間平均1人あたり34件（予防を含む） ○地域包括支援センターとの連携、予防プランの作成、困難事例の適正な対応 ○法定研修受け入れと人材育成 ○地域包括ケアシステムの担い手として地域ケア会議、地域のニーズ把握、働きかけ、地域を支える仕組みへの参画
総務部門の重点目標	○施設設備等の維持管理と計画的修繕 ○生産性向上の取組みに向けた職場環境改善 ○業務改善に向けた具体的な取組み ○栄養面からの食の楽しみと介護予防への取り組み	○併設事業間の業務の連携（特養・宿直・災害等緊急対応） ○地域貢献事業所として地域の役割に應える ○生産性向上の取組みに向けた職場環境改善 ○ICTを活用した業務効率化・環境整備
事業部門の重点目標	○多様化するニーズに対する柔軟な対応 ○介護予防を意識した継続的な運動サロンの実施。 ○「地域の施設」として価値を高めるための活動の継続 ○研修内容の充実（介護予防・権利擁護・精神疾患等・認知症・事故防止・虐待・身体拘束） ○身元引受人との関係の強化、今後に向けた意向確認 ○ご利用者のニーズに合ったクラブ活動の充実 ○県養護軽費・ケアハウス連絡協議会会員施設との連携 ○BCP対策（感染症や自然災害及び事故防止） ○併設事業所間との更なる連携強化（地域貢献・宿直・自然災害等緊急対応）	○地域包括ケアシステムの一員として田村市、2拠点地域包括支援センター、関係機関との連携を密にし、地域に信頼される事業所づくりに努める（高齢者虐待・身体拘束防止の取組み、困難事例への対応、給付には結びつかない相談対応等） ○多様化する利用者・家族のニーズに応えるケアプランの作成ができるよう資質の向上と人材育成に努める ○田村市全域を担当区域とし、可能な限り給付管理件数の目標値をクリアするため地域包括支援センター、医療機関との連携を強化する ○特定事業所加算Ⅱ算定要件を満たす業務の実践（定期的な会議、研修、特定事業所集中減算無し、法定研修の受入、他事業所との共同研修、契約件数の厳守、記録作成・保存等）とICT活用による生産性向上 ○BCP対策（感染症や災害など、事業継続への取組み） ○適切な要介護認定調査と技術の向上

7-1 事業別年間活動計画（本部・特別養護老人ホーム）上半期

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
法人本部	辞令交付式 監事会 運営会議、施設長会議 交流会・職場説明会 登用試験	監事監査（決算） 理事会 運営会議、施設長会議 交流会・職場説明会 福祉の職場合同説明会	評議員会 理事会 運営会議、施設長会議 法人代表者会議 登用試験 交流会・職場説明会	運営会議、施設長会議 市町事業報告及び意見交 換会、苦情解決第三者委 員会、役員評議員視察（各 施設等）、部門会議 高校進路懇談会 県経営協定会・セミナー 交流会・職場説明会	運営会議、施設長会議 部門会議 法人連絡協議会 県社協評議員研修会 職員集団検診 交流会・職場説明会 定期採用試験	運営会議、施設長会議 理事会 県社協苦情解決研修会 登用試験 部門会議 交流会・職場説明会 採用試験（学校長推薦） 監事会
職員研修	県社協老人福祉施設協議 会総会 法人主催の次世代リーダ ー研修随時開催 新採用職員研修	社会福祉施設長会議、老人 福祉施設職員研修Ⅰ、給 食施設栄養士等講習	県施設長会議Ⅰ、県施設 研修（生活相談員）、老人福 祉施設職員研修Ⅱ、県中 施設研修（介護員Ⅰ）	社会福祉施設新任職員、 県中施設研修（施設長）、県 施設研修（看護師、機能訓 練、給食）	県施設研修（主任介護）、介 護支援専門員基礎研修、 県中施設研修（看護）、給食 施設調理従事者講習会、人 材育成研修（幹部・中堅）	社会福祉施設長研修、社 会福祉施設事務職員研修 県中施設研修（介護、機能 訓練）、介護支援専門員現 任研修、人材育成研修（幹 部・中堅）
あぶくま荘	開所記念、花見、誕生会、 レクリエーション、手作り おやつ、昼食会、おやつ会、 ふれあいデイ、ドライブ	母の日、誕生会、レクリエ ーション、手作りおやつ、 昼食会、おやつ会、ふれあ いデイ、ドライブ	父の日、誕生会、レクリエ ーション、手作りおやつ、 昼食会、おやつ会、ふれあ いデイ、ドライブ	七夕、夕涼み会、誕生会、 レクリエーション、手作り おやつ、昼食会、おやつ会、 ふれあいデイ、ドライブ	誕生会、レクリエーショ ン、物故者供養、手作りお やつ、昼食会、おやつ会、 ふれあいデイ	敬老会、誕生会、レクリエ ーション、彼岸供養、手作 りおやつ、昼食会、おやつ 会、ふれあいデイ、ドライ ブ
こまち荘	観桜会、施設外活動、誕生 会、レクリエーションクラ ブ、お楽しみレストラン、 お茶カフェ会	母の日、菖蒲湯、施設外活 動、誕生会、レクリエーシ ョンクラブ、お楽しみレス トラン、お茶カフェ会	父の日、菖蒲湯、施設外活 動、誕生会、レクリエーシ ョンクラブ、お楽しみレス トラン、お茶カフェ会	七夕、施設外活動、誕生会、 レクリエーションクラブ、 お楽しみレストラン、お茶 カフェ会	夏祭り、盆供養、施設外活 動、誕生会、レクリエーシ ョンクラブ、お楽しみレス トラン、お茶カフェ会	敬老会、お月見、彼岸供養、 施設外活動、誕生会、レク リエーションクラブ、お 楽しみレストラン、お茶カ フェ会
都路まどか荘	開所記念日、花見、誕生会、 外出企画、グループレクリ エーション、手作りおや つ、ふれあい会	母の日、端午の節句、誕生 会、外出企画、グループレ クリエーション、手作りお やつ、ふれあい会	父の日、新茶まつり、誕生 会、外出企画、グループレ クリエーション、手作りお やつ、ふれあい会	夏祭り、七夕、誕生会、外 出企画、グループレクリエ ーション、手作りおやつ、 ふれあい会	誕生会、外出企画、グルー プレクリエーション、手作 りおやつ、ふれあい会	敬老会、彼岸供養、誕生会、 外出企画、グループレクリ エーション、手作りおや つ、ふれあい会
船引こぶし荘	観桜会、園外活動、誕生会、 茶話会、ふれあい会、レク リエーション活動	端午の節句、母の日、菖蒲 湯、園外活動、誕生会、茶 話会、ふれあい会、レクリ エーション活動	父の日、園外活動、誕生会、 茶話会、ふれあい会、レク リエーション活動、介護体 験	七夕、夏祭り、園外活動、 誕生会、茶話会、ふれあい 会、レクリエーション活 動、介護体験	盆供養、園外活動、誕生会、 茶話会、ふれあい会、レク リエーション活動、介護体 験	敬老会、彼岸供養、園外活 動、誕生会、茶話会、ふれ あい会、レクリエーション 活動、介護体験
ときわ荘	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事 （全体行事）敬老会

7-1 事業別年間活動計画（本部・特別養護老人ホーム）下半期

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
法人本部	監事監査（中間） 運営会議、施設長会議 苦情解決第三者委員会 法人全体研修会 定期採用試験 県社協理事研修会 交流会・職場説明会	理事会、上半期報告会 運営会議、施設長会議 県社協監事研修会 交流会・職場説明会 部門会議	運営会議、施設長会議 理事会 部門会議 交流会・職場説明会 福祉の職場合同説明会	運営会議、施設長会議 部門会議 法人連絡協議会 交流会・職場説明会	運営会議、施設長会議 県社協苦情解決研修 部門会議 県経営協総会・セミナー 交流会・職場説明会 地域企業説明会	運営会議、施設長会議 理事会 交流会・職場説明会
職員研修	県施設研修(事務、介護1)、県中施設研修(生活相談員)、社会福祉施設栄養士研修、人材育成研修(幹部・中堅)	県施設研修(介護2)、県中施設研修(事務、給食)、老人福祉施設職員研修Ⅲ、経理担当職員研修、人材育成研修(幹部・中堅)	社会福祉施設看護師等研修、人材育成研修(幹部・中堅)	県中施設研修(施設長・事務長)、県介護支援専門員連絡研修、ユニットリーダー研修、人材育成研修(幹部・中堅)	県施設長会議2、県中施設研修(介護員2) 給食施設栄養管理講習会 苦情解決研修、接遇指導者研修	県中地区認定調査従事者研修
あぶくま荘	百歳賀寿、芋煮会、誕生会、レクリエーション、手作りおやつ、昼食会、おやつ会、ふれあいデイ、ドライブ	運動会、誕生会、レクリエーション、手作りおやつ、昼食会、おやつ会、ふれあいデイ	誕生会、クリスマス会、餅つき会、レクリエーション、手作りおやつ、昼食会、おやつ会、ふれあいデイ	百歳賀寿、誕生会、小正月、レクリエーション、手作りおやつ、昼食会、おやつ会、ふれあいデイ	節分、誕生会、レクリエーション、手作りおやつ、昼食会、おやつ会、ふれあいデイ	ひな祭り会、誕生会、レクリエーション、手作りおやつ、昼食会、おやつ会、ふれあいデイ、彼岸供養
こまち荘	芋煮会、施設外活動、誕生会、レクリエーションクラブ、お楽しみレストラン、お茶カフェ会	誕生会、レクリエーションクラブ、お楽しみレストラン、お茶カフェ会	誕生会、クリスマス会、もちつき会、ゆず湯、レクリエーションクラブ、お楽しみレストラン、お茶カフェ会	新年会、鏡開き、団子さし、誕生会、レクリエーションクラブ、お楽しみレストラン、お茶カフェ会	節分、誕生会、レクリエーションクラブ、お楽しみレストラン、お茶カフェ会	ひな祭り、誕生会、彼岸供養、レクリエーションクラブ、お楽しみレストラン、お茶カフェ会
都路まどか荘	芋煮会、誕生会、外出企画、グループレクリエーション、手作りおやつ、ふれあい会	運動会、誕生会、外出企画、グループレクリエーション、手作りおやつ、ふれあい会	クリスマス会、餅つき、ゆず湯、誕生会、グループレクリエーション、手作りおやつ、ふれあい会	賀寿交歓会、鏡開き、団子さし、誕生会、グループレクリエーション、手作りおやつ、ふれあい会	節分、誕生会、グループレクリエーション、手作りおやつ、ふれあい会	ひな祭り、彼岸供養、誕生会、グループレクリエーション、手作りおやつ、ふれあい会
船引こぶし荘	開所記念日、運動会、園外活動、誕生会、茶話会、ふれあい会、レクリエーション活動、介護体験	芋煮会、園外活動、誕生会、茶話会、ふれあい会、レクリエーション活動、介護体験	クリスマス会、越年会、ゆず湯、誕生会、茶話会、ふれあい会、レクリエーション活動、介護体験	賀寿交歓会、鏡開き、小正月、誕生会、茶話会、ふれあい会、レクリエーション活動、介護体験	節分、誕生会、茶話会、ふれあい会、レクリエーション活動、介護体験	ひな祭り、彼岸供養、園外活動、誕生会、茶話会、ふれあい会、レクリエーション活動、介護体験
ときわ荘	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事 (全体行事) 餅つき大会	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事

7-2 事業別年間活動計画（老人デイサービス事業・軽費老人ホーム）上半期

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
各種研修	県社協老人福祉施設協議会、在宅部会県中支部、県養護軽費ケアハウス連絡協議会総会・施設長会議	県養・軽・ケア連絡協議会会長及び県中南ブロック協議会・施設長会議、社会福祉施設長会議		輪投げ大会事前打合せ、県養護・軽費ケア県中南ブロック協議会看護部会	養・軽・ケア県中南ブロック協議会給食部会及び生活支援部会	
都路まどか荘 デイサービスセンター	花見	母の日	父の日	夏祭り	ミニ調理	敬老会（運動会）
田村市船引 デイサービスセンター	花見（ドライブ）、薬湯 手作り昼食、ホーム喫茶	薬湯、手作り昼食	菖蒲湯、手作り昼食 花見（ドライブ）	薬湯、夏まつり、七夕、 手作り昼食、ホーム喫茶	薬湯、手作り昼食	薬湯、敬老会 手作り昼食
	花見（ドライブ）	母の日	父の日、菖蒲湯	音楽交流会 七夕	夕涼み会	敬老会 芋煮会
ケアハウス ふねひき福寿荘	＜通年＞ 誕生会、園外ショッピング、傾聴ボランティア、移動販売、料理クラブ（味噌汁作り・昼食作り）、趣味のクラブ（おやつ作り、畑、野菜作り等） レクリエーションクラブ（ゲーム、ドライブ、映画鑑賞、散歩、その他） 入居者懇談会、病院送迎、個別相談 いきいき田村元気塾運動サロン					

7-2 事業別年間活動計画（老人デイサービス事業・軽費老人ホーム）下半期

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
各種研修	特養・軽・ケア県中南ブロック協生活相談員部会及び事務管理部会	県養護軽費ケアハウス連絡協議会研修会				県社協在宅部会県中支部研修会
都路まどか荘 デイサービスセンター	文化祭作品作り	芋煮会	クリスマス会 ゆず湯	新年会	おやつ作り	春祭り
田村市船引 デイサービスセンター	ホーム喫茶、手作り昼食	薬湯、運動会 手作り昼食	忘年会、手作り昼食 ゆず湯	薬湯、小正月（団子刺し） 手作り昼食	ホーム喫茶、語り部の会 節分、手作り昼食	ホーム喫茶、語り部の会 節分、手作り昼食
	輪投げ大会 バスハイキング	芋煮会	クリスマス会、ゆず湯 忘年会	新年会、鏡開き 団子さし	昼食実演会 節分	
ケアハウス ふねひき福寿荘	＜通年＞ 誕生会、園外ショッピング、傾聴ボランティア、移動販売、料理クラブ（味噌汁作り・昼食作り）、趣味のクラブ（おやつ作り、畑、野菜作り等） レクリエーションクラブ（ゲーム、ドライブ、映画鑑賞、散歩、その他） 入居者懇談会、病院送迎、個別相談 いきいき田村元気塾運動サロン					

8-1 事業・部門別業務計画（特別養護老人ホーム）

	利用者の主な日課	介護職員 基本業務	看護・機能訓練 基本業務	管理栄養士 基本業務
早朝の 時間帯	トイレ等	排泄援助 巡視		
起床	6:00 頃起床 （個人差あり）	離床援助 居室・寝具整理		
朝の 時間帯	更衣、洗顔、整容 各自の余暇活動 体操	更衣、洗顔、整容等援助 余暇活動援助 朝食準備、嚥下体操	状態観察者再チェック 食前与薬	業務準備、厨房内外点検管理、調理状 況点検、食材発注、食材確認、献立管 理、禁食や代替、変更申し送り
朝食	7:30 朝食	食事援助	経管栄養管理 食事状況チェック	朝食喫食状況確認、嗜好調査
午前の 時間帯	食後の休息 午前中の希望入浴 10:00 おやつ レクリエーション等 各自の余暇活動、体操	口腔ケア、休息援助 午前の入浴援助、水分補給、 おやつ援助、排泄援助 レク・余暇活動援助 昼食準備、嚥下体操	与薬、服薬・衛生材料管理 午前の健康相談、指導 機能訓練指導 病院受診援助 各種処置、検査施行	厨房内外点検管理、調理状況点検 献立管理、食材発注、食材確認 昼食点検・確認、行事支援 おやつ喫食状況確認、体重測定 嗜好調査厨房内外点検管理
昼食	12:00 昼食	食事援助	経管栄養管理 食事状況チェック	昼食喫食状況確認、嗜好調査
午後の 時間帯	食後の休息 午後の希望入浴 15:00 おやつ レクリエーション等 各自の余暇活動、体操	口腔ケア、休息援助 午後の入浴援助、水分補給、 おやつ援助、排泄援助 レク・余暇活動援助 夕食準備、嚥下体操	与薬、服薬・衛生材料管理 健康相談・指導、機能訓練指導 嘱託医師補助、病院受診、各種処置、 検査施行、記録・医療器具機材管理、 食前与薬	行事支援、おやつ喫食状況確認 厨房内外点検管理、調理状況点検 献立管理、食材発注、食材確認 夕食点検・確認、記録整理、整理整頓
夕食	18:00 夕食	食事援助	経管栄養管理 食事状況チェック	夕食喫食状況確認、嗜好調査（翌日）
夜の 時間帯	食後の休息 各自の余暇活動 更衣、就寝準備	口腔ケア、休息援助 余暇活動援助 排泄援助、更衣	与薬、服薬・衛生材料管理 状態観察者再チェック	
就寝	21:00 頃消灯 （個人差あり）	居室・寝具準備 就寝援助		
深夜の 時間帯	トイレ等	排泄援助 巡視		
備考		24 時間交代勤務体制	24 時間連絡体制	栄養マネジメント業務 食事サービス業務委託実施

8-2 事業・部門別業務計画（老人デイサービス事業・軽費老人ホーム）

	都路まどか荘デイサービスセンター		田村市船引デイサービスセンター			ケアハウスふねひき福寿荘	
	利用者の主な日課	業務計画	利用者の主な日課	業務計画		利用者の主な日課	業務計画
午前の 時間帯	10:00 来所 うがい、手洗い お茶 健康チェック 10:30 プログラム活動 筋力体操 リズム体操 集団体操 各種行事等 11:30 手洗い 口腔体操	8:30 業務打合せ、送迎 送迎着 降車介助 うがい、手洗い援助 お茶サービス 健康データ測定 排泄援助、移動援助 プログラム活動援助 11:30 手洗い、排泄、移動援助 口腔体操 連絡帳記載 昼食配膳	9:30 来所 手指消毒 お茶 健康チェック 入浴 11:00 プログラム活動 集団体操 リズム体操 11:40 昼食準備 11:50 食前体操	8:15 業務打合せ 8:30 送迎 健康データ測定 入浴介助 プログラム活動援助 昼食準備 排泄、移動介助 食前体操	早朝の 時間帯 起床 朝の 時間帯 朝食 午前の 時間帯	6:00 頃起床 朝食のセッティング(お茶・新聞・配薬など) 7:20 朝食 朝食配膳・入居者の予定 チェック 朝の体操 水分補給 健康チェック (曜日別) ヘルパー利用者入浴 等 サービス・利用者外 出 各種クラブ 行事	申し送り 事務室・玄関清掃 朝の体操 水分補給準備 健康データ測定 浴室消毒清掃 病院送迎(火曜日午前) 園外ショッピング (1 週おき) クラブ・行事等準備
昼食	11:45 昼食	昼食介助	12:00 昼食・休憩	食事介助 交替休憩	昼食	12:00 昼食	昼食配膳
午後の 時間帯	口腔ケア 休養 12:45 入浴 創作・園芸活動 機能訓練等 14:45 おやつ 帰宅準備 16:00 帰宅	口腔ケア援助 移動援助、連絡帳記載 入浴援助、入浴後の処置 創作活動援助 機能訓練等 おやつ提供 排泄援助 帰宅準備 16:00 送迎出発 清掃、記録 支援事例検討会 業務打合せ 退勤	口腔ケア 13:30 離床・水分補給 13:50 集団体操 14:00 各クラブ活動 行事等 14:50 おやつ 帰宅準備 15:30 帰宅	下膳・口腔ケア・移動介助 連絡帳記入 離床・水分補給 排泄介助 体操・各クラブ活動支援 行事等実施 おやつ提供 排泄介助 帰宅準備 15:30 送迎出発 清掃、記録 支援事例検討会 業務打合せ 退勤	午後の 時間帯 夕食 夜の 時間帯 就寝 深夜の 時間帯	通常入浴 おやつ ヘルパー・訪問看護 利用者など 17:10 夕食 戸締り、宿直者へ申送り 浴室清掃 退勤 21:00 頃消灯	食堂清掃 おやつ準備 記録 クラブ・行事等準備 冬季ストーブ灯油補充 夕食配膳 退勤

9 職務分掌・業務分掌

	区分	職階	職位・職名	基本的職務・業務
職務分掌	本部事務局	統括管理	事務局長	理事長及び常務理事の命を受け、法人全体の業務を統括管理する。
		管理補佐	事務長	事務局長を補佐し、法人本部の業務を管理、遂行する。
		事務	事務員	法人運営に係る共同事務、庶務、経理等に関する事務を処理する。
	各事業所	統括管理	施設長	各事業所の業務及び職員管理全般を掌理し、統括管理する。
		管理補佐	副施設長、事務長	施設長を補佐し、各事業所の業務を管理、遂行する。
		部門管理	統括主任	総務または事業部門における業務を管理、遂行する。
		部門監督	主任	各担当部署の分掌業務を監督、遂行する。
		監督補佐	副主任	主任を補佐し、各担当部署の分掌業務を監督、遂行する。
業務分掌	総務部門	事務	事務員	各事業所の運営に係る庶務、経理等に関すること。
			用務員	清掃、その他用務に関すること。
		栄養調理	管理栄養士	給食計画、栄養指導、給食物品の調達等に関すること。（栄養マネジメントに関すること。）
	事業部門	相談支援	生活相談員	利用者の生活相談等生活全般の業務に関すること。
			介護支援専門員	利用者のサービス計画の作成、評価等及びケアマネジメント、認定調査に関すること。
		介護	介護員	利用者の心身にかかわる生活介護全般に関すること。
		看護	看護師	利用者の診療協力、看護及び利用者並びに職員の保健衛生指導、疾病予防に関すること。
			機能訓練指導員	利用者が日常生活を営むのに必要な機能の改善、減退防止の訓練に関すること。
	専門嘱託部門	嘱託医師・産業医		利用者の診療その他保健衛生に関すること。職員の健康管理に関すること。
		公認会計士		社会福祉法人の会計、決算指導、財務処理に関する指導
		その他専門業務		社会保険労務士、司法書士、人事コンサルタント、メンタルヘルス、建設コンサルタント その他専門職種

10 職員雇用形態

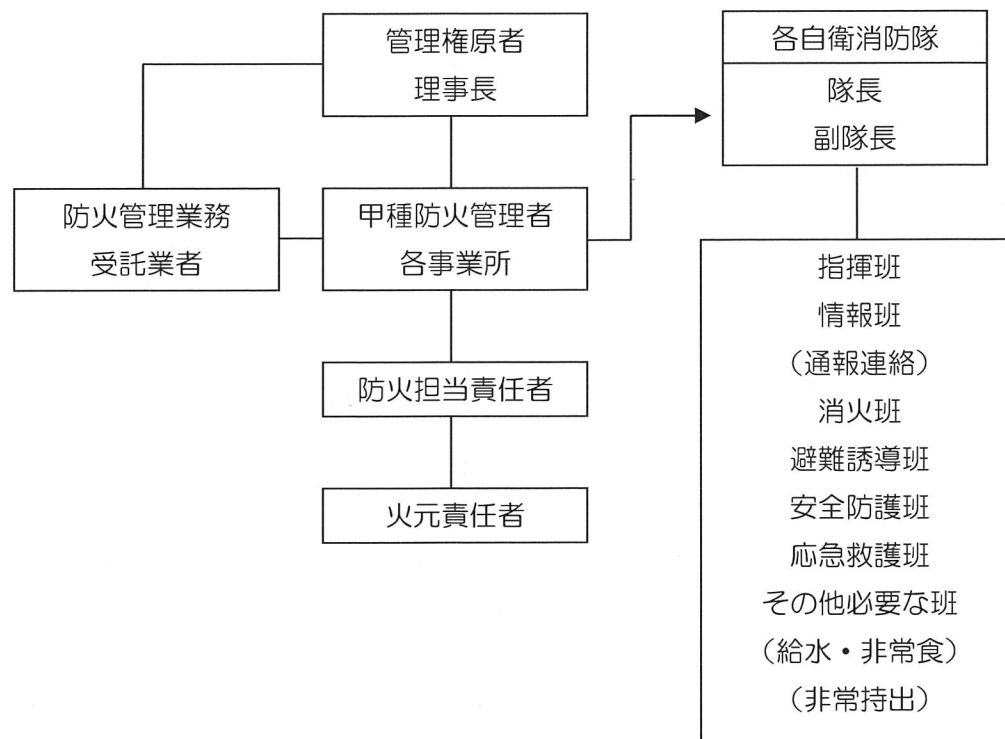
雇用区分	勤務区分		
正職員	総合職（管理・監督）	一般職Ⅱ（標準・異動あり）	一般職Ⅰ（定型・地域限定）
嘱託職員	フルタイム再雇用嘱託	短時間再雇用嘱託	外部専門職嘱託
臨時職員（無期転換含む） （特定技能介護職員）	フルタイム臨時雇用	短時間臨時雇用	外部専門職嘱託
パート職員（無期転換含む）	短時間雇用（正規業務）	短時間雇用（一部業務）	外部専門職嘱託

11 車両管理体制

	本部	あぶくま荘	こまち荘	都路まどか荘 デイスサービス	船引こぶし荘 デイスサービス ケアハウス 在介	ときわ荘	計
福祉車両		ロングワゴン（10） 軽乗用（3） [日本赤十字寄贈]	ロングワゴン（10） [リース] 軽ワゴン（4） [日本財団助成]	ロングワゴン（10） 軽ワゴン（4） 軽ワゴン（4） [中央競馬馬主社会福 祉財団助成] 軽ワゴン（4） [新型コロナウイルス 感染症対策支援金]	軽ワゴン（4） [日本財団助成] 軽ワゴン（3） ロングワゴン（10） [日本財団助成] 軽乗用（4）	ロングワゴン（10） 軽ワゴン（4） [白岩医院寄贈]	計14台
普通車両	乗用車（5）		ステーションワゴン（7） [新型コロナウイルス 感染症対策支援金]	軽ワゴン（4） [中央競馬馬主社会福 祉財団助成] ステーションワゴン（5） ワゴン（10） ワゴン（8）	軽ワゴン（4） ワゴン（7） ロングワゴン（10） [遠藤財団助成] ワゴン（8） ワゴン（8） [JKA助成] 軽乗用（4） [日本財団助成] 軽乗用（4） [24時間テレビ寄贈] 箱型乗用（5） 軽乗用（4） 箱型乗用（5） [新型コロナウイルス 感染症対策支援金]	軽乗用（4） [新型コロナウイルス 感染症対策支援金] ステーションワゴン（7）	計18台
安全運転管理者 （5台以上）	計1台	計2台	計3台	計8台 管理者選任あり	計14台 管理者選任あり	計4台	合計32台
<安全運転管理者業務> ○運転者の適性等の把握（呼気中のアルコール検査含む） ○運行計画の作成 ○交替運転者の配置 ○異常気象時等の措置 ○点呼及び日常点検 ○運転日誌の 備付 ○安全運転指導 ○安全運転管理者講習受講（年1回） ＊（ ）内は乗車定員 [] 内は助成団体等							

1.2 災害・感染症対応

(1) 防火管理組織



(2) 消防用設備法定点検

年1回専門業者による法定点検を実施

○消火器 ○屋内消火栓 ○スプリンクラー設備 ○自動火災報知設備
○誘導灯 ○避難器具 など

(3) 非常食備蓄

3日～5日分の非常用食糧及び飲料水を備蓄

（品目、収納場所に応じて備蓄）

(4) 消防計画

	延床面積	計画種別	計画内容等
あぶくま荘	1855.63 ㎡	中規模用 消防計画	＜計画内容＞ 予防管理 自衛消防活動 休日夜間体制 地震対策 原子力災害対策 その他災害対策 (水防法による対応) 教育訓練 ＜備考＞ ＊延床面積は各拠点の 全事業所の合計 ＊大規模用計画は施設 の実態に応じて作成 (3000㎡以上)
こまち荘	2070.93 ㎡		
都路まどか荘	2804.37 ㎡		
船引こぶし荘	6718.40 ㎡	大規模用 消防計画	
ときわ荘	4353.00 ㎡		

(5) 教育訓練実施計画

月1回教育訓練を実施

○消火訓練 ○避難訓練 ○通報訓練 ○応急救護訓練
○安全防護訓練 ○座学研修 など

(6) 防犯対策

○防犯カメラ ○赤外線センサー ○センサーライト
○夜間警備・宿直 など

(7) 感染症対応

○衛生防護具等の備蓄 ○簡易陰圧装置 ○居室の個室化
○面会室の間仕切り ○ゾーニング対策 ○定期的教育訓練 など

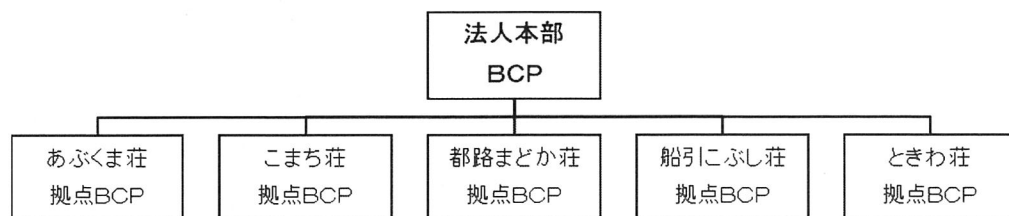
1.3 法人BCP推進体制

(1) 平時の体制

- 各拠点BCPにかかる職員教育・研修の実施管理
- 各拠点BCPにかかる訓練の実施管理
- 法人本部及び各拠点BCPの運用、見直しの管理

(2) 災害等発生時の体制

- 被災施設の状況、BCP発動の有無確認
【拠点BCP発動】
- 法人本部BCP発動（全拠点BCP発動※応援体制）



※各拠点BCPは、それぞれの施設状況や環境等に合わせて策定

(3) 関係機関、他法人、地域との連携

- 福島県老人福祉施設協議会（災害時施設相互応援協定書）
- 福島県災害派遣福祉チーム（ふくしまDWA T）
- 福島県高齢者等施設等への応援職員派遣支援事業 ※感染症
- 7法人連絡協議会
- 小野町社会福祉協議会 ※こまち荘消防計画
- あぶくま荘防災協力隊

1.4 ICT機器導入推進

ICT機器導入による業務の改善、職員の負担軽減、サービスの質の向上、生産性向上

第1期計画 ※令和6年3月運用開始

- 記録システム導入（ケアカルテ）
- AI 音声記録システム導入（ハナスト）

第2期計画

- 多種多様なICT機器と連携して一元管理が可能
- ※県の補助金採択後実施
- ナースコール
- 見守り機器
- 見守りカメラ
- Wi-Fi環境拡充

